-平成２４年度　新庄最上薬剤師会　第11回理事会議事録

日時：平成24年12月6日（木）　午後7時00分

場所：ラッキーバッグ株式会社本部　研修室

出席者：大橋一夫、池上究、岡野純一郎、山下修、萩原大士、斎藤慎也、

大橋史広

＜　議　事　＞

1. 開会挨拶

岡野副会長より開会のあいさつ

1. 会長挨拶

近々行われる衆議院選挙で、自民党から薬剤師会に決起会への動員要請があった。支部長会議の内容で、日本薬剤師会学術大会の運営委員会ではまだ大きな動きがないことや日本薬剤会基準薬局が廃止になる方向性である旨の報告がされた。

1. 議事録署名人指名

　　　理事会規定により大橋会長が議長務める。議事録署名人として、齋藤慎也理事を

選出。

４．　　報告事項

（１）各委員会及び部会活動報告

１）総務広報委員会

　岡野理事より、ホームページのメンテナンス方法について、池上専務理事及び事務局との打合せを予定しているとの報告があった。

２）生涯教育委員会

　事務局大橋より星委員長からの伝言で２月開催予定の医師講演会の講師が山科医師会長に決定したことが報告された。

３）リスクマネジメント委員会

　山下理事より真室川病院疑義照会アンケートへの対応、入院患者の院外処方せん対応マニュアル進行状況報告と、一般名処方箋や疑義照会の報告について対応中であることの報告があった。

４）学校薬剤師会

　池上専務理事より、１１月２９日に部会開催が行われ、部会費の使用目的については、次年度事業計画に反映できるよう継続審議することの報告があった。

また、一人で複数の学校を担当し、固定化している点について、他にも学校薬剤師を希望する者がいるかのアンケートを取り、場合によっては調整を行う考えがある旨の報告があった。

　　５）保険薬局部会

　　　　池上専務理事より今期の事業計画である個別指導研修会実施に向けて、今年個別指導実施先のふれあい薬局に講演の依頼を行うよう指示があった。

５．　協議事項

（１）忘年会開催の件

岡野理事より、別紙のとおり総務広報委員会の会議で検討された内容について説明あり承認された。

（２）支部定款改定の件

池上専務より、別紙の内容にて山形県薬剤師会法人の変更に伴う支部定款のモデルが出来たことについて説明があり、支部定款をモデル定款に準じた内容で変更内容を協議し、３月総会にて決議することが承認された。尚、次回の理事会にて、定款の内容について協議することとした。

（３）理事会の開催時期について

　会長より理事への負担軽減を図るため、今期毎月行われてきた理事会を、原則隔月の開催に変更することについて提案があり協議を行った。池上専務理事より開催回数が減り必要な内容が協議できないことを防ぐために事前に資料を提出することを義務付けることの意見や、岡野理事からは、理事会の開催がない月の事業の承認についての対応について質問があった。これについては会長より、総会承認事業であれば、詳細の内容については、委員長一任ということで進めてもかまわないなどの意見が述べられた。決議については次回以降とし継続審議することとした。

６．　閉会挨拶

　　池上専務理事より閉会のあいさつ

議事録作成人　　大橋　史広

議事録署名

平成24年　　月　　日